

## りとにゅーす

No.54 2006.11.1

編集・発行 岡山理科大学図書館  
〒700-0005 岡山市理大町1-1  
<http://www.lib.ous.ac.jp>



## ● Contents ●

- ☆世界初の学術情報センター ..... p.1  
—古代アレクサンドリア図書館—
- ☆桜田文庫について ..... p.2~3
- ☆業務体験に来てもらいました ..... p.4~5  
—岡山県立岡山城東高等学校—
- ☆理科年表プレミアム(Web 版理科年表) 提供開始 ... p.6  
／理科年表プレミアムを使ってみよう!
- ☆お知らせ ..... p.7
- ☆図書館新入職員の紹介、図書館新学生staffの紹介... p.8

## 世界初の学術情報センター —古代アレクサンドリア図書館—

図書館長／中島 聰

世界史上最大にして最高の図書館と言えはやはりアレクサンドリア図書館であろう。これは、紀元前300年頃、当時のエジプトのファラオ、プトレマイオス1世によって、世界中の学術情報文献を収集することを目的として建てられた図書館である。ここには多くの思想家・科学者の著作、学術書が所蔵され、その蔵書は70万卷にもものぼったとされる。この図書館は、書物の収集のためには万金を費した。例えば多数の写字生を抱えて、組織的に写本を作っていた。当時はまだ印刷技術がなかったため、その蔵書は、ナイル川のデルタで栽培されていたパピルス(学名 *Cyperus papyrus* 現在の紙paperの語源)を原料としたものに手書きされた巻物が中心であった。そしてこの図書館で研究された知識は、その後の西洋の学問・科学の誕生に大きく貢献した。たとえば数学・静力学で有名なあのアルキメデス『原論』でギリシア数学を集約したエウクレイデス、地球の直径を計測したエラトステネス、天動説の集大成『アルマゲスト』を著し千数百年にわたってヨーロッパに影響を持ち続けたプトレマイオスら、古代における学術の巨人たちがこの図書館で研究していたのである。その意味でアレクサンドリア図書館は世界最高の学術情報機関であったのである。さて現在2001年には、ユネスコとエジプト政府が共同で、新アレクサンドリア図書館を建設した。新図書館はコンピュータネットワークを利用して地中海文明に関する文献を収集するという。つまり今日の電子図書館化を推進し、電子媒体情報の収集・蓄積・発信という新しい未来形の図書館へと進化している。

図書館の歴史は、そのスタートより、あらゆる学術情報の宝庫として、人類の文化や社会、科学技術を支える大きな役割を果たしてきたことを物語っている。こんな昔に思いを馳せながら、図書館で一人静かに好きな本を読むのも、時にはよいのではないだろうか。